

道徳だより

令和6年6月
七塚小学校
校長 稲垣 優子
5年生担当

今回は、5年生の授業の様子についてお伝えします。

主題名：相手のための親切

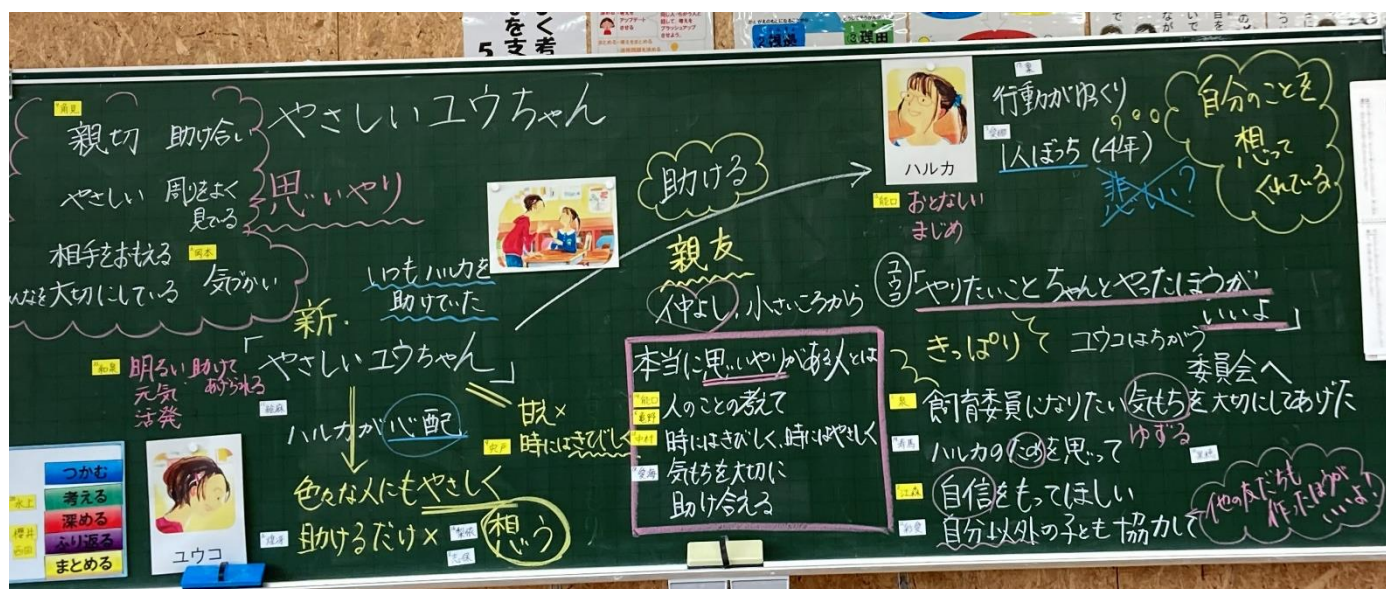
教材名：「やさしいユウちゃん」

《ねらい》

時には言いにくいことも言うユウコの姿から、相手の成長など相手の立場を考えて行動することが優しさには大切であることに気づき、相手の立場になって、進んで親切にしようとする心情を育てる。

《あらすじ》

ユウコとハルカは幼馴染です。ユウコは活発で明るい性格、ハルカはおとなしい性格の2人ですが1～3年まで同じクラスで二人はいつも一緒にいました。4年生でクラスが離れますが、5年生では再び同じクラスになります。委員会決めの時、動物好きなハルカは「飼育委員会がいい」と珍しく自分から決めていました。ユウコもハルカと同じ委員会に入ろうと飼育委員会を希望しました。しかし、1人定員をオーバーしてしまい、ハルカは「一緒に別の委員会に行こう。」とユウコに言いますが、ユウコは、「本当にそれでいいのかな・・・」と考えた末、「わたしは別の委員会に行くよ。」と言いました。その後、ユウコは楽しそうにうさぎの世話をしているハルカを見て「新・やさしいユウちゃん頑張ろう」と思います。



「本当の思いやりって？」というテーマで話し合いを行いました。今までのユウちゃんはハルカを助けてあげる優しい子だったけど、「やりたいことはちゃんとやった方がいいよ！」とハルカの背中を押してあげられるところがユウちゃんの本当の優しさなのではないかという意見が出ました。

☆ただ優しくするだけではなく、時には厳しく友達のことを思って背中を押してあげられたユウちゃんみたいになりたい。

☆本当の優しさは相手のことを考えて、時には離れることも大切だと思った。

☆私も「新ユウちゃん」のような相手のことを思いやれる存在になりたい。

☆相手の気持ちや何が必要かを考えて行動できる人が本当に優しい人なんだと思う。
という振り返りが出ました。

